

男女共同参画社会づくりに関する 市民意識調査

報告書

2012（平成24）年3月

浦安市

目次

I 調査の概要	3
1. 調査の目的	5
2. 調査方法と回収状況	5
3. 調査項目	6
4. 回答者のプロフィール	7
II 結果の概要	11
III 結果の詳細	17
1. 男女共同参画社会づくりに関する意識	19
(1) 男女の地位の平等感 (問 26)	19
(2) 性別役割分業意識、結婚、育児、離婚に対する考え方 (問 6)	30
(3) 女性の働き方の理想と現実 (問 14)	47
(4) 女性が責任ある立場に就くこと (問 27)	51
2. 日常生活について	53
(1) 仕事や家庭生活などの優先度 (問 1)	53
(2) 1日の生活時間 (問 2)	57
(3) 夫婦の役割分担の実態 (問 5)	60
(4) 社会活動の参加状況・参加意向 (問 3、問 4)	64
3. 老後や介護について	69
(1) 老後生活の不安 (問 17)	69
(2) 介護経験の有無 (問 18)	71
(3) 老後や介護についての考え方 (問 15)	72
4. 教育について	75
(1) 教育についての考え方 (問 15)	75
(2) 学校教育に必要なこと (問 16)	77
5. 職業生活について	78
(1) 職業の有無 (問 10)	78
(2) 働き方 (問 11)	80
(3) 働いていない理由と今後の就業意向 (問 12、問 12・1)	82
(4) 働きやすい社会環境に必要なこと (問 13)	85
6. 健康について	87
(1) 健康診断の受診状況 (問 7)	87
(2) ストレスの感じ方 (問 8)	89

(3) リプロダクティブ・ヘルス/ライツに対する考え方 (問 9)	91
7. 女性の人権について	92
(1) メディアにおける性的表現についての考え方 (問 19)	92
(2) 夫婦・パートナー間の暴力に対する認識 (問 20)	95
(3) DVを受けた経験と命の危険を感じたことの有無 (問 21、問 22)	98
(4) DVに関する相談	100
■DVに関する相談の有無 (問 23)	100
■相談した相手 (問 23-1)	100
■相談しなかった理由 (問 23-2)	102
(5) DVに関する対策や援助に必要なこと (問 24)	103
8. 男女共同参画社会づくりのための施策	105
(1) 男女共同参画に関する言葉の認知度 (問 25)	105
(2) 女性プラザとその事業の認知度 (問 28)	108
(3) 男女共同参画社会実現に向けて市が推進すべき施策 (問 29)	110
9. 自由記述欄のまとめ	112

IV 調査票と単純集計 119

報告書を読むにあたっての注意

- ① 図表中の回答は、それぞれの質問の回答者数を基数とした百分率 (%) で表した。しかし、本文中では割合で表記したところもある。
- ② 全体の回答者数 (1,525)、女性全体 (899)、男性全体 (612) は N で表した。
- ③ % は小数点以下第 2 位を四捨五入した。したがって、回答の合計が必ずしも 100% にならない場合 (例: 99.9%、100.1%) もある。
- ④ 男女別、年代別などのクロス集計では、性別や年代に無回答があるため、合計が全体とは一致しない。
- ⑤ 複数回答については、比率の合計は 100% を超える。
- ⑥ 本文およびグラフ中の設問文の選択肢の表現は一部省略されている。また、「夫婦・パートナー間の暴力」は DV と表記した。
- ⑦ 経年比較を行った調査報告書の書名は、本文およびグラフ中では以下のとおり省略した。
12 年度調査: 男女共同参画社会づくりに関する市民意識調査 (平成 13 年 2 月)
17 年度調査: 男女共同参画社会づくりに関する市民意識調査 (平成 18 年 2 月)